

東北大学  
工学研究科 MIT 派遣プロジェクト 2020

大学院工学研究科・工学教育院

工学分野における世界トップレベル大学である MIT との部局間レベルでの教育研究交流を通じて、グローバルに活躍できる工学分野のトップレベル学生の育成を行い、本学工学系の研究力強化や国際化を進める。特に、これまでの個人や研究室レベルであった両校の交流を、部局レベルでの大学院生や若手研究者の交流に結び付け、本学の強みとなっている領域における幾つかの研究テーマについて両大学の教員を複数参画させた、研究交流グループの基盤作りを目指す。本プロジェクトでは、材料科学分野、電気通信分野を含む工学系の幅広い分野において最大2名程度の大学院後期課程学生および後期課程に進学予定の前期課程学生を最大5か月間（2020年9月頃から）MITに派遣する。なお、派遣人数および期間は、予算及びMITの受け入れ状況を勘案のうえ決定する。

(1) 募集する研究分野

幅広く工学研究分野全般からの応募を受け付ける。受け入れ側の状況に応じて派遣者が決定されるが、下記の例示分野は過去に多く採択された分野である。

材料科学に関連する幅広い研究分野

(例示) electronic materials, spintronics, batteries & fuel cells, polymers, advanced ceramics, structural materials, materials processing, composites of all types, photonics, electrochemical processing, metallurgy, environmental degradation, corrosion, multi-scale materials modeling, materials characterization, nanostructured materials, solar & thermal energy materials, magnetic materials, biomaterials, materials economics

電気通信に関連する幅広い研究分野

(例示) electromagnetics, analog & digital circuits, power electronics, photonics, millimeter & terahertz waves, communication & networks, signal processing, computing, information systems, computer science, nanotechnologies, integrated systems, quantum electronics, plasma, solid state engineering, semiconductor devices & materials, biomedical engineering

(2) 出願資格

工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科に所属する大学院後期課程学生および後期課程に進学予定の前期課程学生。なお、外国人を含む留学中の学生は除く。

(3) 派遣候補者選抜プロセス

公 募：令和元年12月10日（火）～令和2年2月17日（月）

提出書類：様式1「Application form」

様式2「Research proposal」現在の研究内容とMITにおいて希望する研究計画（希望指導教員\*を記載）

様式3「Curriculum Vitae」

様式4「Recommendation」現在の指導教員の推薦書（承諾書）

成績証明書（コピー可）

英語スコア（コピー可）

受入予定教員との打ち合わせを行っている場合は、その内容と経緯を記載したもの（様式自由 A4版にて作成のこと）

※申請書類は工学研究科ホームページよりダウンロードできます

\*以下のMITのホームページ等を参照すること

- ・ Department of Materials Science and Engineering: <http://dmse.mit.edu/>
- ・ Materials Research Laboratory (MRL): <http://mpc-web.mit.edu>

- Department of Electrical Engineering and Computer Science:  
<http://www.eecs.mit.edu/>
- Research Laboratory of Electronics (RLE): <http://www.rle.mit.edu/>
- Microsystems Technology Laboratories (MTL): <http://www-mtl.mit.edu/>

提出先：工学研究科大学院教務係

選考：選考委員会における書類選考を行うと共に，必要に応じて面接を行う。

2月中：推薦者決定次第 MIT に候補者資料を送付

2月～4月頃：MITにおいて受け入れ可能な学生の選考を実施予定

(4) 事前英語教育

派遣候補学生は，自主的に英語教育を受けることが望ましい。

(5) 費用

授業料経費として一人当たり 90 万円，学生登録料経費として一人当たり 20 万円までを支援する。

ただし，滞在費などその他の留学費用は自己負担になるので，申請学生は JASSO 奨学金，トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムなどに自ら応募し，外部奨学金等を獲得することが望ましい。なお，国際共同大学院，卓越大学院の学生においては，各プログラムからの経費支弁の可能性を検討する。

(6) 事前渡航

本プロジェクトに採用されMITにおいて受け入れを許可された学生は，指導教員と相談のうえ，渡航前に受け入れ教授を訪問して打ち合わせを行うことが望ましい。

(7) その他

追加事項は適宜連絡する。

本件に関する問い合わせ先

工学研究科大学院教務係

[eng-in@grp.tohoku.ac.jp](mailto:eng-in@grp.tohoku.ac.jp)

